

平成 30 年 2 月 15 日  
強化委員会

2018 世界テコンドージュニア選手権大会及び 2018 ユースオリンピック世界予選大会  
日本代表選手選考について

2018 世界テコンドージュニア選手権大会及び 2018 ユースオリンピック世界予選大会に  
おける日本代表選手の選考は次のとおりとする。

1 2018 世界テコンドージュニア選手権大会の選考について

(1) 日本代表を派遣する階級及び人数

男子 -48 kg ・ -51 kg ・ -55 kg の各階級 1 名の計 3 名

女子 -44 kg 又は -46 kg\* ・ 49 kg の各階級 1 名の計 2 名

※第 2 回全国少年少女選抜テコンドー選手権大会（以下「本件大会」という。）においては -44kg 級・-46kg 級が合同階級で実施されることから、本件大会において優勝した選手（選考対象者に限る）の属する階級から 1 名を派遣する。

(2) 選考対象者

平成 30 年度のジュニア強化指定選手

(3) 選考方法

① 第 2 回全国少年少女選抜テコンドー選手権大会（以下「本件大会」という。）終了後、速やかに平成 30 年度のジュニア強化指定選手を選考する。

② 強化委員会にて、次の各事項を総合的に考慮して選考対象者の中から国際大会で戦うことができると判断した者を日本代表を選考する。

(a) 過去 2 年間の国際大会におけるパフォーマンス及び成績

(b) 本件大会のパフォーマンス及び成績

(c) コーチの評価

なお、強化委員会が満場一致で、初戦敗退の蓋然性が高いと判断した場合又は国際大会で戦う競技力に達しておらず試合で大きな傷害を負う可能性が高いと判断した場合は、当該階級の派遣を行わないことがある。

2 2018 ユースオリンピック世界予選大会

(1) 日本代表を派遣する階級及び人数

男子 -48 kg ・ -55 kg の各階級 1 名の計 2 名

女子 -44 kg ・ -49 kg の各階級 1 名の計 2 名

(2) 選考対象者

平成 30 年度のジュニア強化指定選手

(3) 選考方法

① 各階級とも 2018 世界テコンドージュニア選手権大会の日本代表として選考した選手を 2018 ユースオリンピック世界予選大会の日本代表選手として選考する。

② ただし、上記 1 (3)②なお書きの判断によって、派遣を行わないと判断した階級については、2018 ユースオリンピック世界予選大会においても派遣を行わない。

3 日本代表選手発表

第 2 回全国少年少女選抜テコンドー選手権大会後、速やかに強化委員会を開催し、本年 2 月末日までに日本代表選手を公表する。

4 不服申立

代表選考に不服がある者は(公財)日本スポーツ仲裁機構に不服申立をすることが出来る。

以 上